

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

## カクヨムコンの中間発表 - 2017.03.01 Wed

---

こんにちは、らくだです。

2月の賞に参加された皆様はお疲れ様でした。

いよいよ締切ラッシュの3月ですが、今月も張り切って投稿しましょう。

さてさて。

第2回カクヨム Web 小説コンテストの中間結果が発表されました。

例によってリンクを紹介。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/2ndwebcon\\_nominated](https://kakuyomu.jp/info/entry/2ndwebcon_nominated)

- ・ 応募総数 2,690 本
- ・ 中間通過 275 本
- ・ 通過率 約 10 %

今回実施されたカクヨム Web 小説コンテストは、応募数が多いためか、編集部によるピックアップ通過が存在しません。

なので読者ランキングの上位 1 割が通過した感じですね。

自分も第 1 回のコンテストに参加して、読者を集める大変さを痛感しましたし、上位 1 割に入れるのは凄いことだと思います。

ちなみに最終発表は、2017 年 5 月頃だそう。

第 1 回に比べると応募数が減ったとはいえ、それでも 2,000 本を軽く超える規模ですし、最終結果の発表を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

近ごろ頻繁にウェブ拍手してくれる方がいて感謝しています。  
皆様の応援に支えられつつ、常木らくだは、どうにか活動しております。

さてさて。  
まずは恒例となったパブー版の紹介を。

毎月ネチネチと更新を続け、今回で 62 冊目になりました。

【らくだ図書館 (62)】

<http://p.booklog.jp/book/113407>

それから話題は変わりますが、スケートファンクラブ「アイスクリスタル」の会員募集は、今回も当然のように落選でした。

アイクリ競争率高すぎでしょ……。  
小説投稿だってもうちよっとは通過するよ……。

いや嘘です、すみません。  
ここ 1 年くらいのあいだ、まったく通過してません。  
(信じられねえ！)

というわけで、投稿も投稿以外も落選が続いておりますが、自分の場合は基本的にそれが平常運転なので、これからもドシドシ落選していきたいと思います。

こっ、この涙は花粉症なんだからね……！

そういえば今は花粉症の時期でもありますよね。  
症状をお持ちの皆様は気を付けてお過ごしください。

こんにちは、らくだです。

オーバーラップ文庫大賞（第3ターン）の2次結果が更新されました。

【発表ページ】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/2016/announcement.aspx>

- ・ 応募総数 102 本
- ・ 1次通過 14 本（約 14 %）
- ・ 2次通過 6 本（約 6 %）

通過された皆様はおめでとうございます。

そして来年度分の応募要項も、いつの間にか発表されました。

【応募要項】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/award02.aspx>

さっそくチェックしましたが、次回からまた、2ターン制に戻るみたいです。

結果として、

- ・ 第1回 3ターン制
- ・ 第2回 4ターン制
- ・ 第3回 2ターン制
- ・ 第4回 4ターン制
- ・ 第5回 2ターン制< NEW! >

というわけで、オーバーラップの締切日（締切回数）は、開催年によってかなり変則的になっている模様。

歴戦の投稿者は各賞の締切を覚えていると思いますが、うっかり間違えて応募しないよう、投稿前に公式サイトを入念にチェックしたいところです。

こんにちは、らくだです。

コバルトで開催された投稿企画、泣けて泣けて元気になる小説賞。  
その結果が発表されましたが、該当作はナシで、なんと再募集するようです。

何やら異例の展開ですが、詳細は下記ページを参照。

【泣けて泣けて元気になる小説賞】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry\\_award\\_result/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry_award_result/)

<説明の要約>

- ・応募作の大半は主人公が泣く作品だった
- ・しかしそれでは読み手を泣かせることはできない
- ・普通なら泣いて当然のような状況で、泣かずに頑張っているストーリーの方が、読者としては泣けるんじゃないか
- ・主人公が「泣かずに生き抜いて」、「読み手が泣ける」作品を再募集

これまで気付かなかったけど、その通りかもしれませんよね。

泣ける作品の代名詞といえば『フランダースの犬』ですが、あれは主人公のネロ少年が健気に生きているから涙を誘うのであって、ネロ自身が「僕は不幸だ！」と泣いていたら感動半減だなーと。

書き手側の心情としては、つつい涙の描写をしたくなりますが、今回の説明を読んで気を付けようと思いました。

ちなみに再募集の要項は、3月31日（金）発表予定とか。

今回応募していた皆様にとっては、やり直しのような形になって残念かもしれませんが、また挑戦できるチャンスがあるということで前向きに捉えたいですね。

## ダジャレ大賞の結果 - 2017.03.05 Sun

---

こんにちは、らくだです。

先日ウェブコバルトで開催された「あなたの考えたダジャレにいのうえさきこが絵をつけます大賞」。  
(賞名長い……)

その結果が発表されました。

受賞作は「ひめくりさきこ」のバックナンバーページで確認できます。

今回選出されたのは、大賞 1 本、入選 2 本、もう一步が 2 本でした。

採用された皆様はおめでとうございます。

【ひめくりさきこ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/himekuri/2017/03/>

さっそくチェックしましたが、個人的イチオシは「ブラッ孔雀」。  
クジャクの目つきの悪さが妙にツボ。

ちなみに自分は「ニック・ジャガー」という、ロックな肉じゃがネタを送る予定だったんですが、うっかり締切が過ぎてしまって応募できず……。

せっかく考えたのに残念です。

まあ送っても採用されなかったと思いますが。

それにしても「ひめくりさきこ」って、毎日更新なのは知ってましたが、土日も休まず更新されるんですね。

バックナンバーで過去作品の一覧も見られますし、皆様もこの機会に、まとめてチェックしてみてもいいかなと思います。

こんにちは、らくだです。

本日ファンタジアのサイト更新があり、第 30 回の応募総数が発表されました。

投稿された皆様は結果発表までドキドキですね！

【第 30 回・応募総数】

[https://www.fantasiataisho.com/contest/30th\\_first.php](https://www.fantasiataisho.com/contest/30th_first.php)

上のサイトにアクセスすると、2,548 本という数字がババーンと目に飛び込みますが、詳しい内訳は以下の通りです。

<応募数内訳>

- ・ 前期長編 602 本
- ・ 後期長編 509 本
- ・ 短編 305 本
- ・ キャッチコピー大賞 1,132 本

というわけで、およそ半分弱がキャッチコピーで、後期分の長編小説の応募数は 509 本だった模様。

そうだよね……。

やけに多すぎると思ってビックリしたわ……。

それから次回の要項も発表されたので、投稿される予定の皆様は要チェック。

【第 31 回・応募要項】

<https://www.fantasiataisho.com/guideline/>

富士見ファンタジアはカドカワ系ですが、投稿作の「カクヨム」での公開は禁止なので、注意事項をしっかりと確認したいですね。

## 第4回カクヨムユーザーミーティング- 2017.03.07 Tue

---

こんにちは、らくだです。

三寒四温という言葉もありますが、近ごろ寒くなったり暖かくなったり、気温がなかなか安定しませんね。

こんなに不安定で予測不能なんて、まるで自分の投稿成績のよう……いや、最近は1次落ちで安定してま  
す（泣）

さてさて。

第4回カクヨムユーザーミーティングの詳細が発表されました。

詳細は公式ブログ参照。

抽選の応募フォームも下記ページからリンクしています。

[【4/21（金）「カクヨムユーザーミーティング Vol.4 拡大版！」を開催します】](#)

- ・日時 2017年4月21日（金）19時～21時
- ・場所 都内某所
- ・参加費 無料
- ・参加資格 カクヨムユーザーであれば誰でも
- ・応募締切 2017年3月31日（金）※応募多数の場合は抽選
- ・イベント内容 編集者による講演&ユーザーの交流会

今回はカクヨム一周年記念の拡大版ということで、いつもより座席を多めに用意しているみたいです。

これまで抽選に漏れていた方は参加するチャンスですね。

例によって開催場所は東京都内ですが、行かれる皆様は楽しんでください。

以上、第4回カクヨムユーザーミーティング開催の告知でした。



こんにちは、らくだです。

カクヨム 1 周年記念企画の特設サイトがオープンしました。

ユーザーミーティングについては前回詳しく触れたので、今回はプレゼントキャンペーンについてご紹介します。

【カクヨムプレゼントキャンペーン】

[https://kakuyomu.jp/special/entry/1st\\_anniversary](https://kakuyomu.jp/special/entry/1st_anniversary)

<豪華賞品>

1 有名ホテル・旅館でカンヅメ体験賞

(ホテルニューオータニ東京 or 京都大原温泉のペア宿泊券・各 1 組)

2 誰がもらっても絶対嬉しい賞

(iPad Air 2 Wi-Fi モデル 32GB シルバー・3 名)

3 サイン会用高級外国製万年筆賞

(マイスターシュテュック プラチナ クラシック 万年筆・3 名)

4 ハズレた人にも山分けチャンス

(オリジナル図書カード 1,000 円分・100 名)

応募しようと思ってアンケートを確認したら、「カクヨムで好きな作品は？」という項目があったんですが、自分自身の作品を書いてもいいんですかね？

だってだって！

らくだ図書館が一番好きなんだもん！

ちなみに希望賞品は京都大原温泉ペア宿泊券。

さすがに 1 組なので当たる気がしませんが、内容を評価される小説投稿と違ってプレゼントは純粹に抽選なので、気楽な気持ちで送ってみようと思います。

こんにちは、らくだです。

電撃大賞にアカウント登録している方には、「締切まであと1か月だよ！」という、アラートメールが届いているようですね。

ちなみに自分は、去年投稿できずにアカウントが削除されたので、そのお知らせメールは残念ながら届きませんでした。

いいもん！

どうせ応募しないから！

(おままごとレベルの逆恨み)

さてさて。

今さら遅すぎる紹介ですが、3月1日に、GAの2次発表がありました。

【発表ページ】

<http://ga.sbcr.jp/novel/taisyo/09/index.html>

- ・ 応募総数 666 本
- ・ 1次通過 191 本 (約 29%)
- ・ 2次通過 44 本 (約 7%)

おお……！

1次で話題になった長文ペンネームの人が通過してる……！

一見ネタ投稿かと思わせるペンネームですが、2次通過するということは、作品の内容がしっかり面白いのでしょうね。

というわけで GA2 次発表の話題でした。

3次発表も遠くないと思うので、更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

カクヨムプレゼントキャンペーンに応募しました。  
先日のブログでも紹介しましたが、もう一度リンクを貼っておきます。

大原温泉ペア宿泊券、当たりますように！

【カクヨムプレゼントキャンペーン】

[https://kakuyomu.jp/special/entry/1st\\_anniversary](https://kakuyomu.jp/special/entry/1st_anniversary)

カクヨムの好きな作品を記入する欄は、自分の作品名を書いたりせず、ちゃんと他の方の作品を書きました。

だってね……。

ここでステマしても寂しいもん……。

あと頑張って書いたのは、最後にある自由記入欄。

「小説投稿サイトは世の中に多数あるけど、エッセイが充実したサイトは非常に少ないので、エッセイや小説以外のジャンルにも更に力を入れて欲しい」

という内容を力説しました。

この想いが少しでも届くといいのですが。

まあ要望が伝わるかはさておき、エッセイコンテストの第2回がもしあったら、その時はらくだ図書館スペシャルの続編で参加しようと思っています。

ちなみにこのプレゼントキャンペーン、カクヨムにユーザー登録していなくても応募できるので、皆様も参加してみてはいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

少し前からブラウザ版に実装されている、カクヨムの「応援ボタン・応援コメント」の機能が、この度アプリでも利用可能になりました。

それを記念し図書カードが当たるキャンペーンを開催中。  
詳細はカクヨム公式ブログの該当ページをご覧ください。

### [【応援機能アプリ実装記念！カクヨム作品を応援して図書カードをもらおうキャンペーン（仮）】](#)

#### <キャンペーン概要>

- ・ 応援機能を利用した人（50名様）に抽選で図書カードをプレゼント
- ・ 金額は応援ボタン利用で500円、さらにコメントも書くと1,000円
- ・ キャンペーン締切 3月20日（月）
- ・ 当選者発表 3月22日（水）

上にもチラリと書きましたが、この応援機能はブラウザ版のカクヨムに、秋頃から実装されていました。

かくいう自分も何回か応援を貰った経験がありますが、応援されると編集画面にハートマークがついて、見た目的にも華やかで嬉しい気持ちになるんですよね。

というわけで！

キャンペーンに応募される皆様は、らくだ図書館を応援してください！

というのは冗談で、もちろん自分の好きな作品を選べばいいですが、迷った際の応援候補にらくだ図書館はいかがでしょうか？（ダイマ）

### [【らくだ図書館（カクヨム版）】](#)

こんにちは、らくだです。

ここ数日花粉症のせいか、クシャミが止まりません。

さてさて。

今回はフィギュアスケートの話題を。

四大陸が終わって一段落した今日この頃ですが、世界選手権の放送予定が早くも発表されました。

【世界選手権 2017】

<http://www.fujitv.co.jp/sports/skate/world/index.html>

<放送予定>

3月29日(水) 20:00 ~22:33 女子ショート

3月30日(木) 21:00 ~23:47 男子ショート

3月31日(金) 深夜 1:59 ~4:20 女子フリー

4月1日(土) 17:30 ~21:15 男子フリー

4月2日(日) 深夜 0:10 ~1:25 エキシビション

自分はスケオタですが、深夜2時はさすがにツライので、31日は録画ですね。

そうそう。

スケオタといえば、話題の某スケートアニメを、GYAOで視聴しました。

腐女子狙いかなーと思える部分もありましたが、さすが宮本賢二さんの振付だけあって、スケートの描写は素敵なので最後まで完全視聴。

(まさか「織田くーん！」ネタがあるとは……！)

というわけで、スケオタなら「そのネタかい！」と思える箇所が多数あるので、スケートファンで気になっている方はチェックしてみてもいいかもしれません。

マイ PC が「放たれる」を「鼻垂れる」に変換した件。

いや！

確かに花粉症で鼻は垂れてるけど！

(ティッシュで鼻水をかみつつ)

その前置きとは関係ありませんが、しばらくサイトをチェックしていない間に、一迅社アイリスの1次発表があった模様です。

今回通過したのは12作品。

お名前のあった皆様はおめでとうございます。

#### [【第5回 New-Generation アイリス少女小説大賞 1次選考結果発表】](#)

アイリスは次回の募集も始まっていて、さらには「小説家になろう」で恋愛ファンタジー大賞も開催しており、レーベルとして活気がある印象ですよね。

それに比べて少年レーベルの方は、どうなってしまうのでしょうか。

最近新刊も出ていない……。

次回の新人賞も未定の状態……。

まあ投稿者が心配しても余計なお世話ですが、一迅社は応募した（そして落選した）経験もありますし、今回で終わりになったりしたら寂しいな〜と。

とはいえ去年から講談社グループになったことですし、個人的には、リニューアルして募集再開することを期待しています。

以上、アイリスの1次発表&一迅社関連の話題でした。

今さらですが「刀剣乱舞・京の軌跡スタンプラリー弐」へ行ってきました。

今年の開催期間は1月21日（土）～3月12日（日）。

というわけで現在は終了してますが、写真などをアップしたいと思います。



まずは阪急電車で嵐山へ到着。

少し肌寒いけどいい天気です。

まさにお散歩日和といったところでしょうか。



ホームのイスは人力車を模したデザイン。

ちなみに嵐山周辺は人力車の客引きが多いですが、自分は何故か声を掛けられた経験がありません。

まさかデブに見えるから……いや、たまたまタイミングのせいだよね！

(自分自身に言い聞かせ)



改札の床には桜と紅葉の模様が。  
どちらも嵐山の名物ですね。

そういえば嵐山には何度も来てますが、桜や紅葉の季節には訪れたことがないので、チャンスがあれば一度見てみたいです。



さてさて。  
ここから徒歩で嵐電の嵐山駅へ向かいましょう。

所要時間は約 10 分。  
途中で嵐山の名所である渡月橋を渡ります。





渡月橋（とげつきょう）。

普段はとっても風情がある場所なんです、今は護岸工事中らしく、たくさんのショベルカーが並んでいました。

少し残念ですが工事が済んで綺麗な景観になるのが楽しみです。



渡月橋を渡ると売店などが並ぶメインストリートが始まります。

歩いている途中、嵐Tシャツを発見。

ひょっとするとジャニーズショップでしょうか。



と思いきやジャニーズは関係なく、普通の京都みやげの売店でした。

嵐って嵐山の嵐か！

紛らわしいわ！



そうこうしている間に目的地へ到着。

ここがスタンプラリーのチェックポイント嵐電の嵐山駅です。

今回は地味に嵐山の紹介だけになりましたが、次回はイベントの内容についてお届けします！

【次回へ続く】

こんにちは、らくだです。

引き続き「京の軌跡スタンプラリー」の話題です。

スタンプラリーの設置ポイント、嵐電の嵐山駅へ到着しました。



まずは駅のインフォメーションへ。

ここで嵐電 1 日乗車券を購入し、スタンプラリー用の台紙を入手。  
去年は半ペラの用紙でしたが、今年は 8 ページの冊子仕様です。



台紙を片手にスタンプ台へ向かうと……。

なんと順番待ちの行列が。

開催期間も終わりかけなのに、多くの参加者で賑わっています。



少し待っていたら行列は消えました。  
どうやら上の瞬間は電車が到着した直後だった模様。

そんなわけで薬研のスタンプゲット。



駅のホームにはイベント仕様のラッピング電車が。

この車両平日は普通に走っているようですが、土日祝は嵐山駅に停車しており、自由に見学したり記念撮影をしたりできます。



車内の様子は下の様な感じ。

イベントポスターが貼ってあったり、記念撮影用の各種パネルがあります。

運行中は中の写真をあまり撮ったりできないので、駅に停まってくれているのはありがたいですね。



左はツイッター風のパネルで、右はインスタグラム風パネル。

あと奥にあるのは電車のヘッドマーク風の記念撮影パネルです。

こんのすげがこのパネルを使った写真が、イベント初日に、たしか公式ツイッターで流れていました。



吊りスペースにはイベントの広告ポスターも。

ちなみにこの広告は（ラッピング以外の）普通の車両にも掲示されていました。

あとドア脇の広告スペースにも、刀剣乱舞のキャラクター紹介が。



というわけで。

まだ嵐山駅の紹介があるのですが、長くなりそうなのでまた次回に。

次回はコラボドリンクを販売する、RANDEN バルの様子をお届けします！

【次回へ続く】

こんにちは、らくだです。

今回も「京の軌跡スタンプラリー弐」の話題を。

嵐電の嵐山駅は入場券など必要なく、誰でも自由に見て回ることができる、観光スポットのようになっています。



こちらは駅の待合スペース。

暗めの照明で独特の雰囲気があります。

電車に乗るのはもちろん有料ですが、待合スペースは無料で利用できるもので、散策中の休憩にもいいかもしれません。



井筒八ツ橋のイメージガール、夕子さんの等身大フィギュア。

駅の入口付近にひっそりと佇んでいました。

そして嵐山駅には足湯もあります。

さすがにこちらは有料ですが、旅の疲れを癒すのにいいですね。



利用料金は 200 円（オリジナルタオル付き）。

駅の中の足湯として JR 九州の由布院駅と姉妹提携を結んでいるとか。

それから嵐山駅にはお酒が飲めるバーもあります。

その名も「RANDEN バル」で、今回のスタンプラリーの期間中、イベントコラボドリンクを販売しているのですが……。



すごい行列（汗）

でもせっかく来たからには並びましょう。

スタッフのお兄さんに尋ねたところ、待ち時間は約 20 分くらいとのこと。





店の横に第2のスタンプポイントがありました。  
嵐山という場所柄のせいか大覚寺所蔵の膝丸がチョイスされています。

そして反対側にはキャラクターパネルも。



岩融と今剣。  
ちなみに自分はゲーム開始時のチュートリアルで今剣が出ました。

そんなこんなで約30分（説明より長いやんけ！）で入場。



冷たいドリンクなども色々あったのですが、身体が冷え切っていたので、クラムチャウダーとミネストローネを注文。

特製プラカップ付きです。

スープの匂い移りが気になりましたが、帰ってから洗ったら普通に取れました。



以上、嵐山駅の紹介でした。

投稿要素が皆無で申し訳ないですが、次回はスタンプラリーのメインスポット、太秦映画村の様子をお届けします！

【次回へ続く】

こんにちは、らくだです。

今回もしつこく「京の軌跡スタンプラリー」の話題をお届け。

嵐山駅から嵐電に乗って、映画村にやって来ました。



そういえば、

- ・ 第1回 刀剣乱舞スタンプラリー (去年)
- ・ 劇場版艦これスタンプラリー (去年)
- ・ 第2回 刀剣乱舞スタンプラリー (今回)

1年間に3回も映画村に来ている自分。

そろそろフリーパスを買った方がいい気がします。



こちらがメインゲートです。

チケットを買って入場すると、歴代のプリキュアがお出迎え。

昔は「ふたりはプリキュア」とか言ってましたが、もはや2人どころでは済まない増えっぷりですね。



さてさて。

まずはレストランへ向かいましょう。

今回訪れたのは「花見茶屋」という蕎麦屋さん。

イベントのコラボフードを提供しているレストランの1つです。



注文メニュー

「わさびいなり寿司ときつねそばセット (1,000 円)」

きつねそばもさることながら、わさびいなりが意外とおいしい。

ピリッとしていて甘すぎない新鮮な味付けでした。



続いてはコラボデザートのお店へ。

向かったのは「可否茶館」というカフェ。

しかしコラボメニューの看板よりも上の女性が気になります。



注文メニュー

「みんなの願いを込めた大樹パフェ (850 円)」

薄いピンク色のアイスはさくら味。

わさびいなりを食べた直後なので、甘い物がおいしく感じられました。



食後は映画村を一回り。

こちらは記念撮影用のポニーちゃん。

体重制限 60kg と書いてありますが、自分は乗れな……乗れますってば！



以上、映画村の紹介（前編）でした。

次回は映画村（後編）をお届けします。

あと2回で終わる予定なので、もう少々お付き合いください。

【次回へ続く】

## 京の軌跡スタンプラリー 5 - 2017.03.18 Sat

---

先にレストランへ行ってしまいましたが、刀剣乱舞スタンプラリーの展示エリアは、入場してすぐの1F屋内広場にあります。

今年は花丸アニメの仕様なので、去年とは一味違った感じでした。



こちらは入口の看板。  
右からも左からも入れます。

近くにはスタンプ台が。  
よほど人気なのか台紙はなくなっていました。



イベントエリアには様々な展示物が。

下はアニメの名場面コレクション。  
各話8枚のハイライトシーンが掲示されています。



花丸アニメは続編が決まっていますが、2期なのか劇場版なのかOVAなのか、今のところまだハッキリしていません。

続報はよ！

まあどれであっても見るけど！



アニメに登場した中庭&鳥居&キャラクターのパネル。  
左右の灯籠は中までちゃんと作ってあります。

そしてこちらは時空転移装置（だったよね確か……）。





アニメに出てきた呼び出し鈴もありました。

触っていいかわからなかったので写真だけ撮影。  
よく見ると各キャラクターの紋が小さく入っています。



もし2期が始まったらこの鈴も増えるんでしょうか？

下はイベントエリア中央で存在感を放っていた大樹。  
短冊に願い事を書いて自由に吊るせるようになっています。



チラッと内容を見ましたが、大半がレアドロ祈願でした。  
(まあそうなるよね、うん……)

エリア内を一通り見て回った後、コラボグッズを販売する 2F へ。  
映画村にはスタンプが 2 つあり、片方は 2F に置いてありました。



以上、映画村の紹介（後編）でした。

次回は残り 2 つのスタンプラリースポット、四条大宮 & 北野白梅町の様子をお届けします！

【次回へ続く】

こんにちは、らくだです。

6回連続でお届けした「京の軌跡スタンプラリー」も今回で最終回です。

映画村から出た後は、嵐電で北野白梅町へ。



この沿線には仁和寺や龍安寺など、京都を代表する有名な名所旧跡が。少しバスに乗ったら金閣寺へも行けます。

とはいえ今回は時間がないので、北野白梅町の駅へ直行しました。



えーと……。

スタンプ台はどこだろう……。

って、ものすごい行列じゃないですか！（汗）



あまりにひどい混雑っぷりに、駅を利用する普通のお客さんから、不思議そうに見られる始末。

うんまあ……。

これだけ人が並んだら何事かって思うよね……。



とにかく無事にスタンプゲット。

この駅のスタンプは北野天満宮所蔵の髭切でした。

続いては最後のチェックポイント、嵐電四条大宮の駅へと向かいます。



だいぶ日も落ちてきましたが、四条大宮の駅へようやく到着。

どうして遅くなったかという、途中で歩いて移動した際、大幅に道を間違えたからです。



普段は道に迷うことなんてないんですけどね……。まあ人生的にはずっと迷子のような状態ですが……。

いや、人生だけじゃなく小説投稿も思っきり迷子ですね！（泣）



ここで最後のスタンプを押して、参加賞の缶バッジを貰いました。ちなみに缶バッジの配布ポイントは、映画村と四条大宮の2か所のみです。

最後に三日月さんのパネル。券売機の真ん前の「そこに置くのか！」って場所にありました。



というわけで。

6回にわたって「京の軌跡スタンプラリー弐」をお届けしました。

皆様お付き合いありがとうございました。

次回からはまた通常更新に戻ろうと思います。

【終わり】

こんにちは、らくだです。

おでかけ記事が続いて紹介が遅れましたが、先週 3 月 16 日（木）に、HJ 文庫大賞の 3 次結果が更新されました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/novelawards/>

- ・ 応募総数 547 作品
- ・ 1 次通過 121 作品（約 22 %）
- ・ 2 次通過 42 作品（約 7.7 %）
- ・ 3 次通過 24 作品（約 4.4 %）

3 次まで来て複数通過している人がいるのは凄いですよね。

ちなみに今回は、選考回数が例年より 1 段階増えた影響で、評価シートの発送が少しばかり遅れている模様です。

詳しくは公式ブログ参照。

現在は 1 次選考分を順次発送中だそうです。

【HJ 文庫ブログ】

<https://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/bunkoblog/?p=26592>

次はいよいよ最終結果の発表。

4 月中旬予定とのことなので、更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

ウェブコバルトの投稿企画、その名も「今野緒雪の虫喰い小説賞」は、昨日3月20日が締切でした。

応募された皆様はお疲れ様です。

斬新で面白い企画だったので、今から発表が楽しみですよね。

そして本日から新たなコンテストが始まった模様。

詳細は下記リンクへ。

今回はネコに関する小説を募集するようです。

【ネコ小説賞】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cat\\_novel/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cat_novel/)

- ・ 応募締切 2017年5月7日(日) 23時59分
- ・ 規定枚数 400字詰め原稿用紙換算で80枚以内
- ・ 募集内容 ネコが登場する小説(ジャンルは不問)

やだ……!

選者の写真が超かわいい……!

というわけで、編集のミーさんが気合を入れて選考してくれるようなので、ネコ好きの皆様はこの機会にネコ小説を送ってみてはいかがでしょうか。

それにしてもコバルトは、何らかの投稿企画を常に休みなく開催しているので、見ていて楽しいですよ。

次はどんな企画が開催されるのか、ワクワクしながら待ちたいです。



こんにちは、らくだです。

毎度遅れての紹介で申し訳ないですが、ガガガの最終結果が発表されました。

今回受賞したのは 5 作品。

(大賞 1 本、ガガガ賞 1 本、優秀賞 2 本、審査員特別賞 1 本)

以下リンクです。

受賞された 5 名の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

[http://gagagabunko.jp/grandprix/entry11\\_FinalResult.html](http://gagagabunko.jp/grandprix/entry11_FinalResult.html)

- ・ 応募総数 1,328 本
- ・ 1 次通過 104 本 (7.8 %)
- ・ 2 次通過 10 本 (0.75 %)
- ・ 受賞 5 本 (0.38 %)

この通過率を見てもわかる通り、ガガガは 2 次の段階で 1 % を切っており、「2 次通過が非常に難しい賞」という印象です。

(まあ自分は 1 次も通りませんが)

(言われる前に先に言っておくスタイル)

この傾向は毎年ずっとそうなので、今後も続いていきそうですね。

ただ賞によって様々な傾向があると言っても、確実に受賞できる方法なんて存在しないので、書き手としてはとにかく書いて送り続けるしかないんですけど。

とにかく今回はガガガ最終の話題でした。

すでに発売予定日も載っているので気になる方はチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

今回はコメントレスです。

ちょっと長いですが折角なのでそのまま掲載。

\*\*\*\*\*

常木さんは落選続きで自信を失っているのですね。ですが、人に理解されないのは才能があるからですよ。その尖った才能で書かれた「好きです、ザビエル様っ！」をカクヨムにうpしてみませんか？ きっと迷いがなくなりますよ。(人として大切な何かを失うと思いますが)

\*\*\*\*\*

いや別に自信失ってないから！！ (汗)

いつもの落選ネタはただの自虐芸ですからね？

本気で自分自身を卑下してるわけじゃないですよ？

あと「好きです、ザビエル様っ！」は、人として大切な何かを失う以前に、単純に面白くないから載せません。

まあ載せている「激烈ワナビ戦」も面白くないですが。

某新人賞の評価シートで「真面目に書け」と言われたくらいですし。

(あっ、また自虐芸……)

そんなわけで否定ばかりになりましたが、コメント主さんは全部わかった上でネタを提供してくれたと思うので、その部分についてはありがとうございます。

とまあそういう感じで、自分自身の投稿生活がまるで三流ギャグのようですが、これから先も明るく楽しくマイペースにやっていけたらいいなと思っています。

こんにちは、らくだです。

編集画面を見て気付いたのですが、当ブログ「らくだ図書館」は、つい先日 1900 回を超えたようです。

やだー！

いつの間にー！

で、記念すべき 1900 回はどんな記事だったのか確認したら、よりもよって「放たれる」が「鼻垂れる」に変換された話でした（汗）

さて、気を取り直して。

今回の話題はスニーカー（第 22 回秋）の 2 次発表について。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://sneakerbunko.jp/award/index.php>

ちょっと待って？

通過リストの『涼宮ハルヒになりたかった女の子の話』って大丈夫なの？

いくら同じスニーカー文庫の作品とはいえ、既存のキャラクター名を出して平気なのか心配ですが、まあ平気だからこそ通過したんでしょうね。

それにしても、この作品がこの先通過するのかどうか、そういう意味でも来月の 3 次発表が気になるところ。

というわけで今回は以上、スニーカー 2 次の話でした。

こんにちは、らくだです。

この春 HJ 文庫が新たなコンテスト、「HJ ネット小説大賞」を開催します。

ただしこれまであった「HJ 文庫大賞」は今後も継続する模様。

つまり、

- ・ HJ 文庫大賞 ⇒ 従来通り個別に応募する新人賞
- ・ HJ ネット小説大賞 ⇒ 小説家になろう上で開催するコンテスト

という 2 本立てになる感じですね。

より詳しい情報は公式サイトをご確認ください。

### 【HJ ネット小説大賞】

<https://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/novelawards/netaward01.html>

- ・ 募集内容 ジャンル不問
- ・ 受付期間 2017 年 4 月 1 日（土）～6 月 30 日（金）
- ・ 規定字数 締切時点で本文 10 万字以上（完結・未完問わず）
- ・ 応募方法 なろうに作品を掲載し「HJ 大賞」のキーワードを設定
- ・ 受賞賞金 大賞は 50 万円 & **3 巻まで** 出版確約、受賞は 10 万円 & 出版確約

大賞特典の 3 巻まで出版確約というのは珍しいかと。

受賞者は余計な不安なく執筆に専念できていいんじゃないでしょうか。

あともう一つ珍しいのは、重複応募を認めている点。

ただし HJ で受賞した場合は他のコンテストを辞退する、という規定なので、そのあたりは応募前によく確認したいところです。

以上、今回は HJ ネット小説大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新たなコンテスト、その名も「富士見L文庫×カクヨム 美味しい話&恋の話短編小説コンテスト」が、1か月後に開催される模様です。

詳細は公式サイトへ。

4月27日から受付開始となっているようです。

【応募要項】

[https://kakuyomu.jp/contests/lbunko\\_contest](https://kakuyomu.jp/contests/lbunko_contest)

- ・ 募集内容 「美味しい話（グルメ）」 or 「恋の話（恋愛）」
- ・ 規定字数 4,000字～6,000字（完結作のみ、未完は不可）
- ・ 受付期間 2017年4月27日（木）～2017年6月30日（金）
- ・ 受賞特典 富士見L文庫より刊行予定のアンソロジー本に収録
- ・ 審査方法 ランキング上位&編集部ピックアップ作品が最終選考へ進む

今回の募集テーマは「グルメ」 or 「恋愛」。

ただこの要素を両方入れる必要はなく、あくまで別々での募集になる模様です。

ちなみにレーベルは富士見L文庫ですが、恋愛の説明に「胸キュンが加速するような作品」と書いてあるので、どちらかと言うと女性向けっぽいですね。

（もちろん男性が胸キュンしたっていいんですが……）

まあとにかく、規定字数も少なめ（原稿用紙10～15枚）ですし、気になる皆様は公式サイトをチェックしてみてもいかがでしょうか。

あとツイッター情報によると、『けものフレンズ』の二次創作コンテストも近々開催されるようなので、そちらの続報も楽しみです。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで開催された「TSUTAYA × リンダパブリッシャーズ第 1 回 WEB 投稿小説大賞 (A 賞)」の最終結果が発表されました。

公式情報によると、応募数は 1,042 本！

新設の賞なのに 1,000 本超えです。  
これも TSUTAYA のネームバリューでしょうか。

### 【第 1 回発表ページ】

このページの総評にも書いてありますが、応募作のジャンルは異世界ファンタジーが圧倒的に多かったようで、受賞作にもその傾向が反映されています。

まあ A 賞はアニメ化想定なので、その傾向が強いのかもかもしれません。  
ファンタジー系の派手なアニメは、やっぱり見応えがありますもんね。  
(もちろん日常系アニメも好きですが)

そして第 1 回の発表と同時に、第 2 回の募集も始まりました。  
次回の締切は 2017 年 6 月 30 日で、規定字数は本文 5 万字以上です。

### 【第 2 回応募要項】

ちなみに今回更新されたのは A 賞ですが、実写化を想定した B 賞もあり、そちらは 9 月 29 日締切となっています。

というわけで、投稿作のアニメ化や実写化に興味のある皆様は、上記応募要項をチェックしてみてはいかがでしょうか。

## 御金（みかね）神社 - 2017.03.28 Tue

---

こんにちは、らくだです。

京都市中京区にある御金（みかね）神社に行ってきました。

御金神社はその名の通り、金運にご利益のある神社。

それでは地図を頼りに、早速行ってみましょう。



入口に到着しましたが、鳥居は豪華な金色です。

場所は二条城の近くですが、ちょっと見つけにくいかも。

堀川御池から西へ進んで西洞院通りを少し上がった場所にあります。



何はともあれ、まずはお参り。

神様お願いします……！

お金持ちになれますように……！



よく見ると瓦にも金の文字が。  
これはご利益がありそうですね。

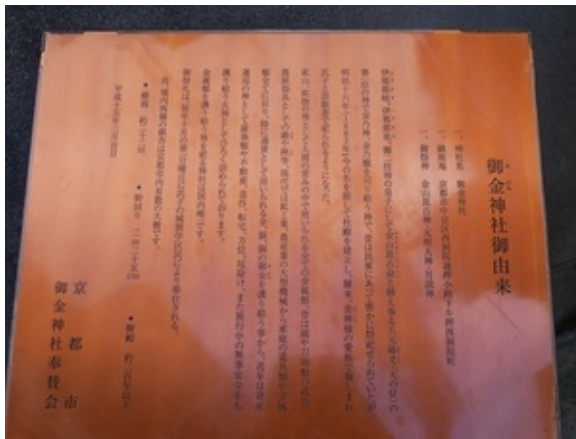
あと縄も金色でした。  
金糸で編んでいるのでしょうか。



下の看板は神社の御由緒。

古くは金属全般（鏡や刀剣や農業用の鍬など）を護る神社でしたが、明治 16 年に今の社殿が建立されて、最近は特に金運上昇や商売繁盛でお参りに来る参拝者が多いようです。





あまり「カネカネ」言うとはよくないですが、金運上昇は、誰もが多少は持っている願いですからね。

それを反映してか境内には多数の絵馬が。  
この神社が多くの人の信仰を集めていることがわかります。



ところで神社の入口には手水鉢がありますが……。

おや？  
写真の左上にあるザルは何でしょうか？



実はここでお金を洗うと金運がアップする、という伝承があるそうで、ザルはお金を洗うために用意された物でした。

そんなわけで自分も。

せっかくだから1万円で挑戦しました。



というわけで今回は御金神社の話題でした。

京都は近いので割とよく訪れますが、まだまだ行ったことのない寺社仏閣がたくさんあるので、今後も少しずつ訪問していきたいです。

すっごーい！

かくよむちほーでこんてすとだって！

というわけで、アニメ最終回を迎えた「けものフレンズ」ですが、このたびカクヨムで川柳 & SS コンテストが開催されます。

応募締切は 4 月 16 日（日）23:59。

川柳とショートストーリーの 2 部門があります。

【「けものフレンズ」川柳 & SS コンテスト】

[https://kakuyomu.jp/info/entry/kemono\\_friends\\_contest](https://kakuyomu.jp/info/entry/kemono_friends_contest)

<「ごー・しち・ごーで、ゴーなのだ！」部門>

- ・「けものフレンズ」内のセリフを一言以上入れた川柳を募集
- ・優秀賞（5 名）……「けものフレンズ」声優さんサイン入りパーカー

<「けものがたり」部門>

- ・「けものフレンズ」の世界観 & キャラクターに則った SS 作品を募集
  - ・規定字数は 3,000 字以内（2,000 字程度推奨）
  - ・最優秀賞（1 名）……ガイドブック全巻セット
  - ・優秀賞（3 名）……オリジナル図書カード（3,000 円分）
  - ・グッドアイデア賞……ドラマ & キャラクターソングアルバム「Japari Caf」
- （さらにグッドアイデア賞はコミカライズの可能性あり）

個人的な「けものフレンズ」の感想ですが、「ラクダちゃんが登場するかも！」と思ってワクワクしてたのに、結局ラクダは出なかったことが残念です。

（いや、2 期に期待だ！）

それはさておき、川柳も SS も字数が少なめですぐに参加できるので、フレンズの皆様は是非チャレンジしてみてくださいはいかがでしょうか。

こんにちは、らくだです。

受賞該当なしで延期になっていた、ウェブコバルトの「泣けて泣けて元気になる小説賞」ですが、再募集の応募要項が発表されました。

今回の賞名は「泣けて泣けて元気になる小説賞 R」！

おそらくリターンズの R でしょうか。  
応募要項等の詳細は下記をご覧ください。

【応募要項】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry\\_award\\_r/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry_award_r/)

- ・ 募集内容 読んだ人が泣けて、泣けて、最後に元気が出て幸せな気持ちになる小説
- ・ 規定枚数 400 字詰原稿用紙 30～50 枚
- ・ 投稿締切 2017 年 9 月 30 日（土）
- ・ 入選賞金 5 万円

募集内容のところでも説明がありますが、この賞で求められているのは「登場人物が泣く作品」ではなく、あくまで「読んだ人が泣ける」作品です。

この違いについては下記ページに詳しい説明が。

コバルトのトップからのリンクは消えてしまいましたが、ページ自体は存在しているので、応募予定の方々は一度目を通すと参考になると思います。

【再募集のお知らせ】

[http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry\\_award\\_result/](http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cry_award_result/)

以上、「泣けて泣けて元気になる小説賞 R」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

3月31日は年度末ということで、複数の新人賞で発表がありました。

まずはオーバーラップさん。

応募総数 102 本の中から、佳作 1 本が選出されました。

#### 【第 4 回オーバーラップ文庫大賞（第 3 ターン）最終結果】

- ・ 応募総数 102 本
- ・ 1 次通過 14 本（約 14 %）
- ・ 2 次通過 6 本（約 6 %）
- ・ 受賞 1 本（約 1 %）

そして次に GA 文庫大賞ですが、1 次発表の時から話題になっていた、超長いペンネームの方が受賞されています。

作者は本当に巨乳なのか気になるところですが……。

#### 【第 9 回 GA 文庫大賞（後期）最終結果】

- ・ 応募総数 666 本
- ・ 1 次通過 191 本（約 29 %）
- ・ 2 次通過 44 本（約 7 %）
- ・ 3 次通過 12 本（約 2 %）
- ・ 受賞 3 本（約 0.5 %）

受賞者の皆様はおめでとうございます。

ちなみにどちらの賞もターン制を採用しており、ここから通期で大賞を選出するので、そちらの発表も楽しみに待ちたいと思います。